

R2年度 講演・研修会等 登録一覧

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ及び講演内容		対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
				テーマ	内容			
1	教育学部	教授	岡田知也	エネルギー思考による楽曲分析に基づいた音楽表現	作曲家が自身の作品に託した表現(思いや意図)を、合唱曲や器楽曲等のアナリゼを通して探っていきます。その際、エネルギー思考により楽曲分析を行う保科洋の理論を手がかりとします。	音楽科担当教員, 合唱部・吹奏楽部等の顧問・指導者		
2	教育学部	准教授	吉川暢子	子どもの豊かな表現を育む遊び	子どもは遊びの中からたくさんのことを学んでいます。しかし、子どもに「〇〇させる」という行為を大人や教師が押し付けていないでしょうか？そこで、子どもが自ら「やりたい」と思う遊びや子どもの表現について考えます。	保育者, 幼児の親, 親子		講義スタイルではなく実技や演習を伴うワークショップ形式
3	教育学部	教授	宮前義和	教育臨床における認知行動療法の活用	教育臨床において、認知行動療法をいかに活用するかに関して講演・研修会等でお話をいたします。	小学校、中学校、高等学校教員	8月	
4	教育学部	准教授	宮本賢作	身体活動・運動に関する理解について	身体活動環境という考え方をもとに、人々が身体活動や運動を行いやすい環境整備の重要性とともに、運動が推奨されている背景(一次予防、医療費等)について概説します。	一般	応相談	
5	教育学部	教授	高橋尚志	科学することの喜び	科学実験とお話により、科学することの意味を考えます。	小学校、中学校、高校生、一般	応相談	
6	教育学部	教授	高橋尚志	表面の科学	物質の表面に光をあてて電子を見る科学 表面物性を実験で見る方法を解説し、生活の中でどう結びつくのかお話しします	中学校、高校生、一般	応相談	
7	教育学部	教授	高木 由美子	イオン液体の世界	イオン性液体は、化学的・熱的に安定で、液体の温度範囲が広く、蒸気圧が大変低いといった利点があります。その特徴を活かした研究について紹介します。	小学校、中学校、高校生、一般	要相談	
8	教育学部	教授	佐藤明宏	国語の授業のつくりかた	小、中、高等学校の国語科教員を対象に、国語の授業の教材研究の仕方、教材開発の仕方、学習指導案の書き方、具体的な発問、板書、ノート指導の方法等について講義したり、国語科授業づくりのアドバイスをします。	小、中、高等学校の国語科教員	随時	
9	教育学部	教授	山下直子	日本語教育入門	日本語を母語としない人が、どのように日本語を学ぶのかについて考えます。	関心のある方	応相談	
10	教育学部	准教授	山本 木ノ実	親と子のかかわり	気になる不登校やいじめ、発達障害等への対応について、安心できる場づくりや兆候が現れた時のかかわり方について考えます。	小・中学生の保護者	応相談	
11	教育学部	教授	時岡晴美	少子高齢化社会における生活経営と地域居住	少子高齢化がますます進展する現代社会において、主体的に家庭や地域における生活を経営していく重要性をふまえ、現代における生活の変容過程について学習することによって生活の将来像を構想する力を養うものとした。	一般		
12	教育学部	准教授	小方朋子	特別支援教育について	教育関係者、保護者、高校生に対して発達障害や特別支援教育について解説	教育関係者、保護者、高校生		
13	教育学部	准教授	松井剛太	障害のある子どもの保育について	障害のある子どもの保育に関して、就学前施設での具体的な支援等			

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ及び講演内容		対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
				テーマ	内容			
14	教育学部	准教授	松島 充	算数・数学の深い学びを実現する算数・数学授業のコツ	算数・数学授業において、深い学びを実現するにはどのようなポイントがあるのかを、参加者全員で実際に体験しながら学びます。	小学校教員, 中学校教員	応相談	
15	教育学部	准教授	上野耕平	児童期におけるスポーツ指導	児童期におけるスポーツ指導の在り方について、スポーツ心理学の観点から説明します。	一般	随時	
16	教育学部	教授	植田和也	心の教育、子どもへのかかわり、	子どもの心の教育について、道徳や家庭教育を通して具体的に考える。また、子どもへの関わりについて、学校教育と家庭教育の役割等について考える。	一般	応相談	
17	教育学部	准教授	ポール・バテン	第2言語における伝達方略	第2言語(外国語)で話す時に、学習者に必要な伝達方略について授業での指導と評価について説明・紹介します。	小学校から高校まで、一般市民	応相談	
18	教育学部	准教授	中島 栄美子	発達障害のある子どもの理解と支援	アセスメントに基づいた子どもの理解、特性に応じた指導・支援の方法について考えます。	教育関係者	応相談	
19	教育学部	准教授	中島 栄美子	読み書きが困難な子どもの理解と指導・支援	読み書きの発達や読み書きが困難な子どもの指導・支援の方法について説明します。	教育関係者、保護者	応相談	
20	教育学部	教授	北林雅洋	現存する砂糖車の車石から見えること	砂糖車はサトウキビから汁を絞る機械。絞るローラーの部分を木製から石製に変えたのが久米通賢(1780-1841)。そこで使われた石製のローラー(車石)がいろいろな所に残っている。香川県内だけでなく熊本や沖縄などにも。	一般		
21	教育学部	教授	妹尾理子		衣・食・住生活と地域の環境・文化	一般	応相談	
22	教育学部	教授	山神 真一	心とからだの健康づくり	人と人とのコミュニケーション遊びを通して、笑顔で生き生きと過ごせる健康づくりを実技を交えて行います。	中高年層	応相談	
23	教育学部	教授	野崎武司	スロージョギングで楽しく健康づくり	スロージョギングの実施方法とその効用を伝える。できれば実技を含めて。(野崎は、日本スロージョギング協会の公認アドバンス・インストラクターである)	一般	要相談	運動できる服装(実技の場合)
24	教育学部	教授	柳澤良明	学校教育の国際比較一日独比較を中心に	日本の学校教育と諸外国(おもにドイツ)の学校教育をさまざまな観点から比較することで、日本の学校教育が持っている優れた点や今後改善すべき点について考える。	高校生、一般(青年、壮年、老年)、教員、等		柳澤からの情報提供の後に、参加者との質疑応答や意見交換ができればと思います。
25	教育学部	教授	鈴木 正行	社会科を通して見るこれからの学校の行方	社会や教育行政から学校への要望が多様化・複雑化する中で、学校も地域も保護者も喘いでいるのが現状です。これに対して、社会科に携わる者から見た学校の姿を浮き彫りにし、打開の方向を探っていきます。	学校教員、一般	主に木曜日の午後(都合がつけばそれ以外の時間でも可能)	一部、教員免許講習科目(社会と歴史の教育)などの内容と重なる場合があります。
26	教育学部	教授	恵羅 修吉	学習困難を心理学的に分析する	読み書き・算数などの学習困難の背景にある認知機能特性について心理学的に分析します。	特別支援教育に関わる教員	応相談	
27	教育学部	准教授	岡田 涼	やる気の心理学	勉強や仕事など、「やる気」が問題になる場面は少なくありません。やる気とは何か、どうすればやる気が高まるのかについて、心理学を通して考えます。	一般、高校生	応相談	

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ及び講演内容		対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
				テーマ	内容			
28	教育学部	准教授	岡田 涼	自尊感情の心理学	自分のことを大事だと思う気持ちのことを自尊感情といいます。心理学の研究をもとに、自尊感情の特徴について考えます。	一般、高校生	応相談	
29	教育学部	准教授	片岡 元子	幼児教育・保育に関すること	保育の充実、保育環境の見直し、保育者の資質向上、園内研修の活性化などについて一緒に話し合い、よりよい方法を探っていく。	幼児教育・保育の関係者		
30	教育学部	准教授	四ッ谷 直仁	幾何学的不変量について	互いに異なる幾何学的対象を取り扱う際、ある種の幾何学構造に注目して共通の性質を持つ同種類のグループに分類することは現代数学の基本である。不変量とはそうした幾何構造を特徴付ける別種の数学的対象の事をいうが、この概念について解説する。	一般(青年, 壮年)	夏季休業期間	大学初年度程度の微積分学と線形代数に習熟していること
31	教育学部	准教授	金網 知征	いじめ問題を考える	いじめの定義やメカニズム、いじめの加害者や傍観者の心理、いじめ防止対策推進法に基づきいじめの予防と対応など、対象に合わせて「いじめ問題」を考えます。	小・中・高校生、一般、教育関係者等	応相談	
32	法学部	教授	青木 丈	申告納税制度と税務調査	主要な税制(所得税、法人税、相続税等)で採用されている申告税制度の仕組みのうち、特に重要な手続である税務調査の実際を解説し、税務署と納税者・税理士のあるべき対応方法を考えます。	一般	応相談	
33	法学部	教授	青木 丈	マイナンバー制度の仕組みと今後の展望	2016年1月から始まっているマイナンバー制度の現在の仕組みを解説し、その問題点や今後の展望を考えます。			
34	法学部	教授	金 宗郁	自治体における住民参加	すべての自治体が住民参加もしくは協働事業を展開しているが、課題も多い。自治体における住民参加の現状と課題、近年の新しい試みを紹介する。	一般、自治体職員		特になし
35	法学部	教授	山本 慎一	国際法・国際連合の役割と日本	国際社会の秩序を形成している国際法や国連の役割と課題、日本との関係性について、身近な事例を素材に解説することで、現代国際関係に対する理解を深める。	一般	相談により決定	具体的なテーマおよび内容は、要相談。
36	法学部	教授	鹿子嶋仁	個人情報と法	個人情報保護に関する法制度を素材として、現代社会における個人情報の意義とその保護の必要性や保護の仕組み等を、具体的事例を用いながら解説する。	一般(社会人、企業法務関係者、自治体職員等)	公務に支障がない範囲で随時	
37	法学部	教授	鹿子嶋仁	自治基本条例について	自治基本条例の制定を検討する自治体職員や市民向けに、複数の自治体で制定作業に携わった経験から、制定の意義や効果、策定過程等につき解説。	一般(主に自治体職員・議員向け)	公務に支障がない範囲で随時	
38	法学部	教授	鹿子嶋仁	地方公務員向け職員研修(行政法)	地方公務員(特に初任者)に向けた行政法に関する講義・研修会。法律を専攻していない方でも、行政職員として、ぜひ理解しておいてもらいたい基礎的な事項を解説。	地方公務員	公務に支障がない範囲で随時。1～3日間程度の研修を想定。	
39	法学部	教授	柴田潤子	独占禁止法入門	価格カルテル、入札談合、下請法、優越的地位の濫用、再販売価格維持行為という独占禁止法の中心的な問題について解説する。	出前講義(高校生)、研修、生涯学習講座が可能		
40	法学部	教授	石井 一也	発展と平和	世界の貧困は、平和を脅かすので、経済発展が必要でしょうか。しかし、それでは、人類に限られた資源を奪い合って、かえって平和を脅かすでしょうか。発展と平和という人類が追求してやまない二つの目標は、果たして同時に達成できるのかを考えます。	小、中、高、一般	不定期(授業や会議のない時)	

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ及び講演内容		対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
				テーマ	内容			
41	法学部	教授・学部長	三野 靖	地方自治全般	地方自治に関すること(個別のテーマは要相談)	市民、学生	随時	地方自治に関することで、教員が対応可能なテーマ。個別に要相談。
42	法学部	准教授	吉井匡	犯罪捜査と刑事裁判	犯罪捜査や刑事裁判、裁判員制度などの現状について、対象者の関心に応じて講義する。	中学生以上一般まで	応相談	個人が抱える刑事事件・トラブルに関する質問には応じられません。
43	法学部	教授	塚本 俊之	「君が代」起立斉唱と思想良心の自由	卒業式・入学式における「君が代」の起立・斉唱が憲法19条によって保障された「思想・良心の自由」との関係で引き起こす問題を考える。	一般	応相談	
44	法学部	教授	藤田寿夫	消費者契約法について	契約・取引トラブルにおける消費者保護を考える。	一般	応相談	
45	法学部	教授	堤 英敬	若者と選挙・政治	2016年から「18歳選挙権」が導入されましたが、若者たちは選挙でどのような行動をとっているのでしょうか。また、政治や選挙をどのように捉えているのでしょうか。選挙や世論調査のデータを用いて検討していきます。	高校生、一般(青年、壮年、老年)	応相談	
46	法学部	教授	平野 美紀	現代の犯罪と犯罪被害者支援制度	現代社会における犯罪や犯罪者の処遇、犯罪被害者支援制度を通して、社会の一面を考える。	関心のある方	応相談	
47	法学部	教授	平野 美紀	死をめぐる自己決定と法的諸問題	死をめぐる自己決定(尊厳死や安楽死)などを通して、医療における患者の意思のあり方、それらにかかわる法律問題を考える。	関心のある方	応相談	
48	法学部	教授	肥塚 肇雄	「自動運転車が街にやってきた!街が変わる、生活が変わる—小豆島自動運転公道実験の結果から見えたこと—」	2018年3月に小豆島で実施した3大学自動運転公道実験の結果を踏まえ、自動運転クルマ社会になると、街や生活はどのように変わるか変える必要があるかを考えていきます	自動運転に興味関心がある方。特に対象者はいません	随時	
49	法学部	教授	肥塚 肇雄	「終活と法」	少子高齢社会ではさまざまな法律問題があります。人生の高齢期を迎えますと、相続問題、遺言、空き家問題、お墓の問題等々、生きている限り、悩みは尽きません。これらの諸問題のうち一部になりますが、皆さんと一緒に考えていきます。	どなたでも	11月以降にお願いします	
50	法学部	准教授	辻上佳輝	民法全般	遺言に関するもの 土地法制に関するもの 等 内容をご相談ください	問いません		
51	経済学部	准教授	緒方 宏海	風水の文化人類学—中国の風水と日本の家相を比較して	現在日本で広がっている風水ブームや、家相をアレンジした日本独自の風水文化と中国古来の風水、沖縄の風水などを手がかりに、文化人類学の視点から、「風水とは何か」に迫る。	一般人	8月	
52	経済学部	教授	宮脇 秀貴	ビジネスゲームで経営を体験	ビジネスゲームを用いて、企業を運営する模擬体験を行います。また、特に会計情報の活用の仕方を学ぶ体験となります。	小学校・中学校・高校生・一般	授業その他広報の仕事の関係で変わります。	
53	経済学部	准教授	金澤 忠信	言語思想史	主にフランス語圏の言語学および哲学について解説する。	一般	授業期間(前期・後期)で、授業のない日。	フランス現代思想に興味がある方対象。

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ及び講演内容		対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
				テーマ	内容			
54	経済学部	准教授	大杉 奉代	経営戦略	企業の基本的方向性を設定する経営戦略に焦点をあて、これまでの経営戦略論における論点を提示し、企業の経営戦略に関するさまざまな分析手法について講義を行う。	中学校、高校生、一般 (青年、壮年、高年)、企業	要相談	
55	経済学部	准教授	松岡 久美	組織のマネジメント	経営革新、リーダーの育成・継承など、企業のライフステージに応じた経営課題とその対処法に関して。	一般、企業	応相談	
56	経済学部	教授	西成典久	都市計画・まちづくり・景観デザイン・観光施策	地方中小都市における持続的なまちづくり施策について、コンパクトシティ、空家対策、景観整備、観光・地域産業振興、人づくりなど、自治体を中心として取り組むべき個別課題の総合的解決策について理解を深める。	一般、自治体関係者	応相談	
57	経済学部	教授	青木 宏之	日本の雇用システム	日本の雇用システムの特徴や歴史的形成過程について。 あるいは日本の労使関係の特徴について。	社会人	夏季休暇中	
58	経済学部	教授	長山 貴之	地方財政について	都道府県や市町村の財政状況について説明します。将来人口の推計や公務員の給与水準など、地方財政に関連するテーマを含みます。	一般	8月～9月、2月～3月	
59	経済学部	教授	藤村 和宏	サービス業におけるマーケティングの方向性	サービス業における成長を維持・促進するには品質や顧客満足の上昇が必要不可欠であることから、品質向上のための組織内部に対するマーケティングと顧客満足向上のための市場に対するマーケティングについて解説する。	サービス関係の企業	通年可能	
60	経済学部	教授	姚峰	国際観光客地域選択の社会経済要因分析	応相談	一般成人 高校生		
61	経済学部	教授	姚峰	ノーベル経済学賞と時系列関係の因果分析	応相談	一般成人 高校生		
62	経済学部	教授	原 直行	観光と地域活性化	観光とくにエコツーリズムや農泊による地域活性化	一般		
63	経済学部	准教授	藤原 敦志	地域金融機関の再生	近年、厳しい状況に置かれている地域金融機関の今後の生き残りのために、どのような政策や取り組みが求められるかを、様々な観点から考えていく。	一般	特に制限なし	特になし
64	経済学部	教授	井上 善弘	公認会計士監査	公認会計士監査の社会的機能について	一般		
65	経済学部	教授	持田 めぐみ	私たちの暮らしと「経済学」	私たちの暮らしに関係するテーマについて、「経済学」の視点から解説します。	一般	応相談	マイクとパワーポイントを使用させていただきますので、設置準備をお願いいたします。(USBメモリのみ大学から持参します)

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ及び講演内容		対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
				テーマ	内容			
66	経済学部	教授	園部 裕子	フランスの移民統合について	戦後フランスの移住労働者とその家族の社会統合について、おもに北・西アフリカの旧植民地出身者を中心に、現地調査に基づいた社会の実態について検討する。	一般(青年、壮年、高年)、企業関係者など	なるべく夏期～10月頃まで	
67	経済学部	教授	岡田 徹太郎	政府の役割と経済政策	経済学と経済政策、政府はなぜ必要か、政府の役割、財政政策の課題、金融政策の課題、雇用・労働政策の課題、福祉政策の課題など、依頼のトピックについて分かりやすく解説します。例: 税、年金、健康保険、雇用保険、所得再分配、労使関係など	小学校、中学校、高校生、一般(青年、壮年、高年)、公共団体、企業	随時	
68	経済学部	教授	岡田 徹太郎	住環境の保障について考える —アメリカ・デンマーク・日本の比較から—	質の高い住宅環境を保障するとはどういうことなのか。低負担・低福祉国家といわれるアメリカ、高負担高福祉国家といわれるデンマーク、そして私たち日本の住宅政策と住環境の保障のあり方について、比較しながら考えます。	一般(青年、壮年、高年)、公共団体、企業	随時	
69	経済学部	准教授	海野 晋悟	持続可能な中小企業経営を実現するために	中小企業を調査したデータを元に持続可能な経営に関する研究の蓄積が行われてきました。それらを紹介し、経営のヒントになれば幸いです。	中小企業経営者、中小企業総務担当、中小企業経理担当		
70	経済学部	准教授	渡邊 孝一郎	地域商業とまちづくり	衰退傾向にある地方都市。その地方都市を支える地域商業。その地域商業を担う商業者たちが参加するまちづくり・地域活性化活動の効果と課題について考えます。	一般	応相談	
71	地域マネジメント研究科	教授	中村 正伸	不確実な時代における予算の役割	組織で働いた経験のある方で、「予算」という言葉を聞いたことが無い人はいないはずですが、予算にはどんなことが期待されているのか、組織はなぜ予算を使うのか、予算の現代的な意義は何かを検討していきます。	一般	応相談	
72	地域マネジメント研究科	准教授	吉澤 康代	組織開発、人材育成、キャリア研修	組織開発:組織風土調査の活かし方 人材育成:求められるリーダー像 キャリア研修:キャリアワークショップ、キャリア面談	一般(社会人向け)		キャリア研修は費用が発生します。
73	地域マネジメント研究科	教授	関 庚炫	顧客起点のマーケティング戦略	マーケティングの基礎知識やフレームワークに関する解説を行うことで、顧客起点のマーケティング戦略の意味及び戦略立案過程に関する理解を深める。	マーケティングに興味のある一般の方	10月以降・応相談	
74	地域マネジメント研究科	教授	岩本 直	これからの高齢化社会を生き抜く方法を考える —高齢化社会の課題を知り、自分自身の対応方針を立てていこう—	①これからの高齢化社会に発生する課題をまとめます(介護、税収不足、労働不足等) ②①で示した課題に対する自分自身でできること、自分が社会にできることを提示します。 ③なお、本講義では健康、年金といったような個人に関するものは取り扱いません。本講義では高齢化社会到来に係る地域の課題をまず理解し、これらの地域課題に対する自分自身の対応方針等について考えていく内容となっています。	高齢者、一般社会人、高校生、大学生、主婦、企業経営者、行政及び商工会議所・商工会職員等	応相談	
75	地域マネジメント研究科	教授	板谷 和彦	現代社会において科学技術とどう向き合うか	様々なテクノロジーが氾濫する今日、そもそも「科学技術」とは何か、どう向き合うかが重要となっています。この疑問に答えるべく、基本的な知識と考え方のヒントを差し上げます。	一般(青年を希望するが、他の年齢層も可)	前期	
76	地域マネジメント研究科	准教授	佐藤 勝典	社会起業家論	社会的企業を動かすキーパーソンである社会起業家に注目して、社会的企業の持つ「社会性」と「事業性」の視点から講義を行う。貧困、ニートや障害者など社会的弱者に関する様々な社会問題が起きている。これらの問題をビジネスの手法を用いて解決しようとする。	高校生、一般	応相談	講義内容に関心がある

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ及び講演内容		対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
				テーマ	内容			
77	地域マネジメント研究科	教授	西中 美和	経営学はどのように使われるのか？何の役に立つのか？	『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら』を参考資料として取り上げ、経営学の考え方(理論)が実際にはどのように適用されるのかを平易に紹介する。その上で、激しく変わる現代において、「マネジメント」とは何か、いかにあるべきか、を考える。	高校生、一般	個別に調整	プロジェクター、スクリーン、マイク
78	医学部	教授	三木崇範	養育環境が子供の脳発達に及ぼす影響 (担当:三木崇範、鈴木辰吾、太田健一)	当研究室の研究データを踏まえ、母子分離に焦点をあてて幼少期の養育環境の重要性を説く。	高校生、大学生、一般	応相談	
79	医学部	教授	三木崇範	アルコールが脳に与える影響 (担当:三木崇範、鈴木辰吾、太田健一)	妊婦が摂取するアルコール(飲酒)により子供に精神神経発達遅滞をはじめ様々な影響をもたらす。これを胎児性アルコール症候群と称している。研究結果をもとに脳の発達に及ぼす影響について概説する。	高校生、大学生、一般	応相談	
80	医学部	准教授	中野 大介	腎臓がどのように尿を作っているか	体における腎臓(生体維持)の大切さと腎臓がどのように尿を作っているかを説明する。	高校生～医師	応相談	
81	医学部	准教授	大西平	〃	〃		〃	
82	医学部	助教	宇山徹	〃	〃		〃	
83	医学部	教授	和田健司	暮らしを支える化学	我々の社会と生活に無くてはならないエネルギーや各種製品、環境の保持には、化学が深くかかわっている。こうした化学について、実例を挙げて判り易く解説する	高校生、一般	要相談	要相談
84	医学部	助教	小川 崇	ホルモンの話	ホルモンの一般的な性質と病気との関わりを解説する。ホルモンの化学的構造や特徴と人体における役割、ホルモンの関わる各種疾患について紹介したい。	一般の市民	10月-12月	50人程度の参加者
85	医学部	教授	中村隆範	〃	〃	〃	〃	〃
86	医学部	助教	野中 康宏	〃	〃	〃	〃	〃
87	医学部	助教	小川 崇	ホルモン探索の歴史と日本人の貢献	ホルモンが発見された経緯から、ホルモンの生体内での役割について簡単に解説するとともに、そこで果たした日本人の貢献について紹介したい。	一般の市民	10月-12月	20人程度の参加者
88	医学部	教授	中村隆範	〃	〃	〃	〃	〃
89	医学部	助教	野中 康宏	〃	〃	〃	〃	〃

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ及び講演内容		対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
				テーマ	内容			
90	医学部	准教授	久富信之	PET撮像から診断画像まで	PET検査で撮像したデータを診断するための画像写真に加工するまでの理論について紹介	ソフト関連の企業	9月から12月	
91	医学部	准教授	横平 政直	なぜ、人はがんになるのか(がん細胞発生のメカニズム)	正常細胞からがん細胞が発生するまで、遺伝子レベルでの変化に着目し解説します。また、そのような遺伝子変化を起こす要因やその予防についての話も盛り込みます。	小学生から一般の方まで、対象者に合わせて講演内容を調整します。	応相談	
92	医学部	理事・副学長	今井田克己	食の安全性評価	食品添加物等の安全性評価について概説する	一般		
93	医学部	助教	仁木敏朗	"	"	"		
94	医学部	助教	財賀大行	"	"	"		
95	医学部	助教	仁木敏朗	"	"	"		
96	医学部	助教	財賀大行	"	"	"		
97	医学部	准教授	新井 明治	寄生虫病		一般		
98	医学部	助教	田中健	顧みられない熱帯病—主に原虫病について—	熱帯地域の貧困層に蔓延している寄生虫症のうち、原虫によって引き起こされるマラリア、アフリカ睡眠病、シャーガス病などについて、その現状と対策を紹介する。	中学校、高校生、一般	応相談	公共交通機関を利用できる場所に 限る
99	医学部	教授	桑原知巳	第10回 3大学学術交流会	香川総合医療教育研究コンソーシアム構想にもとづき、香川大学医学部、徳島文理大学、香川県立保健医療大学の教員が最新の研究成果に関する講演を行う。	3大学の教員および学生、一般の参加者	12月上旬～中旬	
100	医学部	教授	平尾智広	災害と健康管理	南海トラフ巨大地震などの災害発生時に必要となる健康管理の知識を紹介します。個人や家族、社員を守るために、避難所へ避難してきた人を守るために必須の事項です。	どなたでも可能	要相談	
101	医学部	教授	平尾智広	人にやさしい働き方	労働災害、過重労働、過労死から、かけがえのない人を守り、ワークライフバランスを実現し、健康で豊かな社会を実現するために、ともに考えましょう。	どなたでも可能	要相談	
102	医学部	教授	木下博之	アルコールの身体への影響	日常生活で接する機会の多いお酒について、その作用、代謝、個人差が生じる要因などについて理解を深める	高校生以上	応相談	H29年度提出済み。調査票別紙追加
103	医学部	講師	田中直子	"	"	"	"	"

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ及び講演内容		対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
				テーマ	内容			
104	医学部	講師	祖父江 理	臓器提供・臓器移植について (担当: 祖父江理、西島陽子、守時政弘)	臓器提供に関する啓発です。	主に中高生	要相談	
105	医学部	講師	祖父江 理	慢性腎臓病について	国民病慢性腎臓病についての講演です。市民向けです。	一般	応相談	
106	医学部	准教授	角 徳文	精神疾患、認知症など	その病気の特徴、症状、診断や治療など	小学校、中学校、高校生、一般(青年、壮年、高年)	スケジュールに合えば随時	
107	医学部	助教	今井秀記	サラリーマンのうつ病について	サラリーマンの体調不良は、一見うつ病には見えないことがあるが、軽症うつ病であることがある。その特徴について。 (30分程度)	サラリーマン	随時	
108	医学部	助教	加藤 育子	子育て支援	小児科医による子育て講座、育児相談 (1時間程度)	赤ちゃんのご家族 等		
109	医学部	准教授	下野隆一	子供の腹痛、外傷	小児の急性腹症、異物誤嚥、誤飲	一般	随時	スライド上映
110	医学部	助教(学内講師)	田中 彩	小児の急性腹症	小児に多い急性腹症について、気を付けたいこと	一般(小学校・幼稚園の保護者や先生)	随時	
111	医学部	准教授	紺谷 桂一	乳がんなんかには罹らない、負けない!	乳がん患者数は年々増加しており日本女性11人に1人が乳がんにかかっている。しかし乳がんは比較のおとなしく治療も効きやすい。したがって早期発見・治療が最も重要である。乳がん予防と診断治療の現状について講演する	一般	現在「イキイキさめき健康塾」開講中 年1回程度なら可能	日程は遅くとも3ヶ月前には知らせてほしい
112	医学部	助教	新田 恵里	緑内障	緑内障とはどのような疾患か、緑内障の治療方法、早期発見についてなど	一般	令和2年7月以降	
113	医学部	准教授	白神千恵子	加齢黄斑変性	疾患説明と治療	中高齢者	8月	
114	医学部	教授	白神 豪太郎	麻酔科学、周術期医学、集中治療医学、痛み医学、緩和医学に関するテーマ (担当: 白神豪太郎、中條浩介、浅賀健彦、山上有紀、別宮小由理、澤登慶治、築瀬賢)	手術の麻酔、手術による痛みの緩和、重症患者のケア、慢性痛、癌性痛など			
115	医学部	教授	黒田 泰弘	救急処置及び救急体制について	救急処置及び救急体制について	香川県小学校養護教諭		

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ及び講演内容		対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
				テーマ	内容			
116	医学部	助教	奥山 浩之	膵がんについて、膵消化管神経内分泌腫瘍について	膵がんについて、膵消化管神経内分泌腫瘍について	一般	要相談	
117	医学部	教授	辻 晃仁	がん治療の夜明けー新しいくすりの導入ー	くすりの治療やゲノム(遺伝子)診療の進歩は目覚しく、がん治療は大きく変貌しました。最新のがん治療につきお話しします。	一般	要相談	
118	医学部	教授	峠 哲男	パーキンソン病とその関連疾患の話題	パーキンソン病と関連疾患について、疾患の特徴や最新の治療法、予防法について講演する	一般の成人のかた	随時相談	パソコンが使えること
119	医学部	教授	峠 哲男	神経内科疾患について	神経内科とはどのような疾患を扱って、どのような検査や治療を行うかの概説	一般の成人のかた	随時相談	パソコンが使えること
120	医学部	教授	清水 裕子	カンボジア国における学校保健教育を通して国際支援のあり方を考える (担当:清水裕子)	2017年3月から香川大学が香川県、JICA、カンボジア教育青年スポーツ省と連携してカンダール州における学校保健支援事業を実施している。35年ほど前に内戦を経験したカンボジアが未だ直面している教育課題への、国際的な相互支援のあり方とおし、平和を考える。	小学校、中学校、高校生、一般(青年、壮年、老年)、企業、教育関係者	随時	プロジェクション環境
121	医学部	講師	村上 和司	虚血性心疾患とカテーテル治療について	虚血性心疾患とカテーテル治療について説明します(一般向け)	一般	応相談	
122	医学部	教授【寄附講座】循環器・腎臓疾患地域医療学講座	辻 哲平	心肺蘇生とAED	心肺蘇生法とAEDの使用方法について説明します	1)小学生・中学生・高校生・大学生 2)教員・管理者 3)一般 4)企業	応相談	
123	医学部	教授	南野 哲男	循環器一般	循環器疾患について説明します	一般	応相談	
124	医学部	准教授	野間 貴久	心疾患の健康管理	心疾患の健康管理について1)一般 2)教員・管理者 向けに説明します	1)一般 2)教員・管理者	応相談	
125	医学部	教授	永竿 智久	形成外科で治せること	形成外科は体表の変形を、手術によって治す医療分野です。ケガによるキズアトから、がんの手術や外傷により生じた欠損、または先天奇形まではは広い内容を治療することができます。具体的な治療例をご紹介します。	一般の方・学生の方	随時	
126	医学部	教授	柴田 徹	①よく分かるがんの基礎知識 ②放射線治療について (担当:柴田徹、高橋重雄)	① 1)肺がん、2)前立腺がん、3)乳がん、4)咽頭・喉頭がん、5)子宮がん、および6)がん全般について、ご要望に合わせて基礎知識から最先端治療まで分かりやすく解説します。② 切らずにがんを治せる放射線治療の最新情報について説明します。	一般成人、一般県民、各種団体、企業等	応相談	
127	医学部	教授	正木 勉	B型肝炎における最新治療	B型肝炎における最新治療とは	一般市民・開業医	随時	映像設備(プロジェクター等)あり

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ及び講演内容		対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
				テーマ	内容			
128	医学部	教授	正木 勉	生活習慣病に関連した肝臓病	生活習慣病に関連した脂肪肝について	一般市民	随時	映像設備(プロジェクター等)あり
129	医学部	准教授	出口 一志	高齢者のてんかん	高齢者で増加が指摘されているてんかんについて概説する	一般市民	随時	映像設備(プロジェクター等)あり
130	医学部	准教授	出口 一志	パーキンソン病の進歩	最近のパーキンソン病の診断と治療について概説する	一般市民・開業医	随時	映像設備(プロジェクター等)あり
131	医学部	教授【寄附講座】 地域医療連携医学講座	森 宏仁	最先端内視鏡治療について	昨今の内視鏡診断の最先端と内視鏡治療・手術について概説する	一般市民、医師	随時	映像設備(プロジェクター等)あり
132	医学部	講師	小原 英幹	消化管粘膜下腫瘍の診断と治療について	正常粘膜で覆われた消化管の粘膜下に発生する様々な腫瘍の疫学、病態、診断、および治療について最新の知見も踏まえて講義する。	一般市民	随時	映像設備(プロジェクター等)あり
133	医学部	学内講師	米山 弘人	C型肝炎の診断と治療	C型肝炎の診断と治療-最新の情報提供-	一般市民	随時	映像設備(プロジェクター等)あり
134	医学部	講師	森下 朝洋	非アルコール性脂肪性肝疾患の診断と治療	非アルコール性脂肪性肝疾患の診断と治療について	一般市民	随時	映像設備(プロジェクター等)あり
135	医学部	学内講師	鎌田 英紀	胆・膵内視鏡治療、膵がんの診断	胆・膵内視鏡治療、膵がんの診断について	一般市民	随時	映像設備(プロジェクター等)あり
136	医学部	学内講師	加藤 清仁	胆道、膵臓の疾患と治療について	胆道、膵臓の代表的疾患における診断、治療の最新知見について	一般市民	随時	映像設備(プロジェクター等)あり
137	医学部	教授	杉元 幹史	* 頻尿、尿失禁(尿が近い、漏れる)、* 泌尿器科がんについて、* 前立腺がんについて		一般市民		
138	医学部	准教授	宮武 伸行	楽しく学んで、楽しく実践、やさしい健康講座	1)メタボのはなし、2)糖尿病のはなし、3)熱中症のはなし、4)高齢者の健康のはなし、5)運動のはなし、6)食事のはなし、7)こころのはなし、8)尿検査、便検査のはなし、9)たばこのはなし、10)健康診断のはなし、11)高血圧と生活習慣のはなし、12)がん予防のはなし、13)食中毒のはなし、14)ジュースのはなし、15)うんこのはなし、16)すいみんのはなし	1)~13)は中学生以上、14)~16)は小学生対象	応相談	運動実技のある場合があります。社会人大学院生等の参加の場合もあり。小学生は20分程度から柔軟に対応します。

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ及び講演内容		対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
				テーマ	内容			
139	医学部	特命助教	鈴木 裕美	明日が変わる子育て講座	前向き子育てプログラム(Positive Parenting Program:トリプルP)をもとに、良好な親子関係の築き方、有効なしつけの仕方、やり抜く力などの非認知能力の伸ばし方を学習します。ビデオをみて自分の子育てを振り返り、ロールプレイや話し合いをしながら、子どもへの具体的な接し方を参加型学習で学びます。	保護者、祖父母、育児に関わる教育・行政の方	応相談	
140	医学部	客員教授	塚本 郁子	くすりの効き方・効かせ方	有用な作用を持つ化学物質を「くすり」にするためにどのような事が考慮されているのか、副作用を抑えてその効果を最大限に引き出すためにどのような工夫がなされているのか、等について解説します。薬学、薬剤学、DDSの入門編。	中学生～一般	随時	
141	医学部	客員教授	塚本 郁子	体と気体の関わり-医学薬学における物理化学的視点-	呼吸は生きていくための絶対条件。気体は体の中でどのように働くのか、普段の呼吸、吸入麻酔薬の作用、揮発性物質による中毒と呼吸の関係などについて実験結果を交えながら解説します。	中学生～一般	随時	
142	医学部	准教授	新井明治	身近な寄生虫病	アニサキス症や蟻虫症など、現在の日本で問題となっている寄生虫疾患についてわかりやすく解説します。	どなたでも対応可能	日程調整が必要	プロジェクターとスクリーン(少人数であれば大型テレビでも可)
143	医学部	准教授	新井明治	身近な危険生物	いろいろな感染症を媒介する蚊やマダニをはじめ、セアカゴケグモやヒアリなどの有毒生物についてわかりやすく解説します。	どなたでも対応可能	日程調整が必要	プロジェクターとスクリーン(少人数であれば大型テレビでも可)
144	医学部	教授	藤原祐一郎	生体の電気信号	脳や心臓の活動を担う、生体の電気信号についての理解を深める。	高校生以上 理系学生	応相談	
145	医学部	教授	林 智一	カウンセリングの基礎—よりよい聴き手となるために—	マイクロカウンセリングをもとにしたカウンセリング技法と、カウンセリングの基礎理論について、わかりやすく講義する。研修時間によっては、技法論のみでも可。	一般、教育・福祉・医療など対人援助に関わる業務に携わっている人	平日なら、林が大学で授業のない時間帯(年度により異なる)。土日も可。	
146	医学部	教授	林 智一	老いのところを知る—高齢者の心理学—	高齢者の心理的特徴や心理的問題について、わかりやすく講義する。要望があれば、認知症に対する心理療法的アプローチについても紹介する。	一般、教育・福祉・医療など対人援助に関わる業務に携わっている人	平日なら、林が大学で授業のない時間帯(年度により異なる)。土日も可。	
147	医学部	教授	林 智一	職場におけるチームアプローチ—実習を中心に—	チームのメンバーが、民主的で対等な関係の中で協働するために何が必要か。実習の後、ミニレクチャーを行う。	一般、教育・福祉・医療など対人援助に関わる業務に携わっている人	平日なら、林が大学で授業のない時間帯(年度により異なる)。土日も可。	3時間の研修とする。それより短時間では実施不能。
148	医学部	教授	林 智一	高齢者に対するカウンセリングの実際—ライフレビューを中心に—	高齢者に対するカウンセリングにおいて特に有用であると思われる、ライフレビューという方法を紹介する。	心理臨床および福祉・医療の専門職、高齢者介護に携わる家族など、実践に関わる人	平日なら、林が大学で授業のない時間帯(年度により異なる)。土日も可。	
149	医学部	教授	林 智一	青年期のところを知る—青年心理学の基礎—	青年心理学の知見をわかりやすく講義する。また、青年のころの世界がよく反映されていると思われる歌詞を紹介して、解説する。	一般、教育関係者	平日なら、林が大学で授業のない時間帯(年度により異なる)。土日も可。	会場に、CDを再生できる設備があること。
150	医学部	准教授	橋本忠行	こころの理解と支援	臨床心理学ではこころの理解について「心理アセスメント」という言葉を使います。問題や症状の側面だけではなく、長所や資質のような肯定的側面にも注意を払うべきだという意味が込められています。その実際を体験し、支援につながる方法を考えます。	高校生、地域の市民の方々	応相談	依頼に合わせて調整します
151	医学部	教授	松本 啓子	在宅での暮らしを支えるケア	地域包括ケアシステム構想の進む中、疾患や障害を持ちながら在宅で療養する方は多い。その方々の思いに着目したうえで、在宅療養者とその家族の暮らしを支えるケアについて考える。	一般	随時	

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ及び講演内容		対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
				テーマ	内容			
152	医学部附属病院	助教	村上 弥生	食道がんとは？そのリスクと手術治療	食道がん、アルコール、タバコ、遺伝子の関係。リスク、症状、治療などについての話。	一般成人		
153	医学部附属病院	助教	藤田 浩二	B型肝炎の予防・診断・治療	B型肝炎の予防・診断・治療	一般市民	随時	映像設備(プロジェクター等)あり
154	医学部附属病院	病院助教	大浦 杏子	肝がんの内科的治療	肝がんの内科的治療について	一般市民	随時	映像設備(プロジェクター等)あり
155	医学部	学内講師	谷 丈二	中規模病院における肝炎コーディネーターの役割とC型肝炎患者拾い上げの実際	中規模病院における肝炎コーディネーターの役割とC型肝炎患者拾い上げについて	一般市民	随時	映像設備(プロジェクター等)あり
156	医学部	学内講師	谷 丈二	肝細胞癌治療の最近の話題	肝細胞癌の最新治療について	一般市民	随時	映像設備(プロジェクター等)あり
157	医学部	学内講師	谷 丈二	肝疾患のサルコペニア(筋力低下)について～栄養管理・運動療法をふまえて	肝疾患のサルコペニア(筋力低下)について、栄養管理と運動療法をふまえての内容	一般市民	随時	映像設備(プロジェクター等)あり
158	医学部	教授	松田 陽子	膵臓がんの病理	難治性の膵臓がんについて一般的な原因や症状、検査、治療方法とともに、自験例の病理学研究を解説します。	高校生～一般	応相談	映像設備(プロジェクター等)あり
159	医学部	教授	松田 陽子	加齢とがん	なぜヒトは年を取るとがんになるのか、またその予防方法や対策について、最新の知見を解説します。	高校生～一般	応相談	映像設備(プロジェクター等)あり
160	医学部	教授	高橋 弘雄	神経細胞の発達の仕組み	私たちの脳では、神経細胞が複雑なネットワークを形成している。神経細胞の発達や、神経回路の形成メカニズムについて、最新の知見を踏まえて概説する。	高校生以上	応相談	
161	医学部	准教授	野口 修司	ブリーフセラピー入門:コミュニケーションに基づく問題と解決	数多くあるカウンセリングの手法の中で、コミュニケーションに注目して問題を捉え、解決していく心理療法がブリーフセラピー(短期療法)です。その根本的な考え方について、分かりやすく紹介していきます。	一般	応相談	
162	創造工学部	准教授	岡崎 慎一郎	頑丈で長持ちする建物のつくりかた	建物の中に居住している人間が、地震時であっても無事であるためには、建物が頑丈であり、この頑丈さが長続きしなくてはなりません。この講義では、頑丈で長持ちする建物のつくりかたについて学びます。	高校生、一般など、応相談	随時	
163	創造工学部	教授	長谷川 修一	地域の災害特性を知ろう	災害から身を守るには、自然災害の知識だけでなく、地域の災害特性を知る必要があります。地域の災害特性は、ある程度地形から知ることができます。災害列島における暮らし方を考えてみましょう。	高校生、一般など、応相談	随時	
164	創造工学部	准教授	八重樫 理人	地域活性化のための情報技術活用について	八重樫研究室が開発した広告表示プリンタシステム「カダボス/KadaPos」や観光日記生成印刷システム「KaDiary/カダイアリー」の開発を通して得た知見から、地域活性化のための情報技術活用について説明する。	高校生、一般など、応相談	随時	
165	創造工学部	教授	佛圓 哲朗	クルマのコンセプトとデザインについて ―その歴史と考え方―	クルマのデザインの歴史の中から、クルマの進歩、特に技術やクルマのコンセプトの考え方を述べる。この中でイノベーションは突然生まれてきているのではなく、過去にその原型があることを学んでいただく。	高校生、一般(青年、壮年、高年)、企業の方	随時	90分程度

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ及び講演内容		対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
				テーマ	内容			
166	創造工学部	教授	佛圓 哲朗	自動車の電動化と環境問題を考える	20-30年後のモビリティ社会における自動車の電動化(電気自動車、燃料電池車、プラグインハイブリッド車、など)を取り上げ、環境問題(CO2低減と排気ガス浄化)との関連を含めた開発の歴史と今後の動向を説明する。	高校生、一般(青年、壮年、老年)、企業の方	随時	90分程度
167	創造工学部	教授	佛圓 哲朗	20-30年後のモビリティ社会における自動運転技術の役割—高齢社会変革の鍵となるのか?—	20-30年後のモビリティ社会における自動運転技術を取り上げ、その開発の歴史を述べる。自動運転技術を人間中心デザインの視点から再構成することによって、高齢社会の変革に一石を投じる可能性について説明する。	高校生、一般(青年、壮年、老年)、企業の方	随時	90分程度
168	創造工学部	教授	長谷川 修一	地域の災害特性を知ろう	災害にあってからハザードマップ見たのでは遅すぎます。本講座ではご依頼の地域のハザードマップを教材に、なぜそのような災害が想定されるかを、大地の成り立ちから解き明かします。	一般成人、中高校生	応相談	
169	創造工学部	教授	長谷川 修一	讃岐ジオパーク構想による地方創生	地域への愛着や誇りを持つには、大地の成り立ちから地域の歴史・文化や産業を再評価する必要があります。本セミナーでは魅力やお宝を大地の成り立ちから一緒に再発見する讃岐ジオパーク構想を紹介します。	一般成人、中高校生	応相談	
170	創造工学部	教授	吉田 秀典	土壌汚染や汚染水の浄化について	汚染されてしまった土壌や水の浄化手法の説明を通して、環境保護の重要性と悪化した環境の修復の重要性を学んで頂くのと同様に、環境保全や環境修復には、科学的な手法が重要であることを理解して頂く。	中学生以上	応相談	
171	農学部	教授	合谷 祥一	高齢者の食事	高齢者、特に嚥下が不自由になった方の食事について、わかりやすく解説します。	一般		
172	農学部	教授	合谷 祥一	食品のおいしさ	食品のおいしさ、化学的味(いわゆる味)、物理的味(食感など)について、分かりやすく解説します。	高校生、一般、食品関係の企業		
173	農学部	教授	佐藤正資	農業のはなし—食の安全・安心の理解のために	農業は私達の豊かな生活を担う重要な物質です。本セミナーでは「食の安全・安心」を理解するために役立つ農業の話題についてお話しします。	中学校、高校生、一般(青年、壮年、老年)		
174	農学部	教授	山田佳裕	香川の水環境、農業と水、水辺の生物 等	水資源に乏しい香川県の水環境は、他の地域と違った特徴を持っています。水域の生態系や水質を解説するとともに、農業と水の関係について考えます。	特に制限無	随時	プロジェクター
175	農学部	准教授	松本由樹	おいしいお肉の向こうには…	鶏肉や鶏卵生産の裏側には、農家・研究者・行政獣医師の皆さんの工夫や苦勞のおかげである。「鶏の種類」、「鶏を育てる環境」、「鶏の健康を守るために」を知り、現状をお伝えするとともに最新研究を紹介する。	小学校、中学校	随時	iPadやMESHタグを用いたグループワークを実施する。
176	農学部	准教授	松本由樹	おいしいお肉の向こうには…	素材の組み合わせにより吸血ダニを捕殺する技術を開発し、薬剤に頼らず被害低減できた。生物多様性に配慮しつつ、国際的な捕獲調査が可能となった。全世界で活躍する畜産・獣医教育での活用事例を紹介する。	高校生	随時	iPadやMESHタグを用いたグループワークを実施する。
177	農学部	教授	深井誠一	ヒトはなぜ花を愛でるのか	私たちの暮らしの中で花や緑が必要とされるのはなぜなのか、ヒトという生物からその意味を考えます。	一般、園芸業界		急な申し出には対応できないことがあります。
178	農学部	教授	深田和宏	身の回りの化学物質	日常生活で使われている化学物質を取り上げ、我々の生活が化学製品の恩恵をどれだけ受けているかを考える。具体的例として洗剤と甘味料に焦点を当て、その製造法や性質、環境や健康に対する影響などを説明する。	一般および高校生	応相談	

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ及び講演内容		対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
				テーマ	内容			
179	農学部	准教授	杉山康憲	がんの発症メカニズムと抗体医薬品	がんが発症する基本的なメカニズムと現在利用されている標的分子薬である抗体医薬品について説明する。	一般成人、高校生	応相談	
180	農学部	准教授	杉田左江子	お米の起原、品種改良について	私たちの主食であるお米がどのようにして作物として利用されるようになったのか、また、お米の品種改良の方法について紹介します。	高校生、一般	応相談	
181	農学部	教授	川村 理	食の安全(食品添加物、残留農薬、放射性物質、カビ毒、食中毒、身の回りの毒など)	食の安全を脅かす事柄が多く報道されていますが、必ずしも科学的に正しい情報とは限りません。科学的に正しい食の安全についてわかりやすく講義します。	高校生以上、一般の方	随時可能。日時や講演内容・時間については事前にご相談下さい。	液晶プロジェクターとスクリーンが必要
182	農学部	教授	川浪康弘	植物が持っている香りの話	植物はそれぞれ特有の芳香を持っているが、昆虫を引き寄せ受粉を託したり、逆に害虫を寄せ付けないよう植物を守るために香りを産出すると考えられている。これらの香り成分について、分かりやすく説明する	中学生、高校生、一般	要相談	
183	農学部	教授	藤田政之	植物の環境ストレスと応答	植物を取り巻く様々な環境ストレスを紹介し、それらに対する植物の応答、適応、耐性機構について概説する。	一般		
184	農学部	准教授	小林剛	香川県の森林の特徴と植物の生態	香川県の森林の現状と諸問題、里山に生育する植物の生活、竹林の拡大の影響とその対策、ほか	小学生～一般;企業(対象者により内容を調整します)	主として大学の通常カリキュラムの講義実施期間・時間外	
185	農学部	教授	市村和也	植物バイオテクノロジーの話	植物バイオテクノロジーの例として、遺伝子組換え技術や遺伝子組換え作物がどういったものか易しく解説します。また、植物バイオテクノロジーを使った研究や応用例についても簡単に紹介します。	一般(青年、壮年、高年)	前期、夏休み	
186	農学部	教授	市村和也	植物の機能とバイオテクノロジー	本講義では植物の代表的な生理機能である光合成と、生長やストレス応答と密接に関わる植物ホルモンについて概説します。次に、遺伝子組換え技術が中核となる植物バイオテクノロジーについても紹介します。	高校生、一般(青年、壮年、高年)	前期、夏休み	上記の植物バイオテクノロジーの話に植物に関する授業要素を加えた内容です。
187	農学部	教授	望岡亮介	暑さに負けないブドウの品種改良	地球温暖化により、ブドウの色づきに問題が出てきていますが、栽培ブドウの近縁種の紹介とそれを用いて品種改良した事例紹介をします。	小学校(高学年)、中学校(全学年)、高校(全学年)、一般成人	個別に調整	
188	農学部	准教授	柳田 亮	天然発がんプロモーターの化学	天然に存在する植物、微生物、動物由来の発がんプロモーターの構造、活性、作用機構について。			
189	農学部	教授	片岡 郁雄	キウイフルーツの近縁植物と品種改良への活用	キウイフルーツの仲間であるマタタビ属植物の紹介とそれらを活用した品種改良について紹介します。	一般成人	個別に調整します	
190	農学部	教授	小川 雅廣	食品としてのオリーブの魅力	オリーブの歴史、オリーブ果実(オリーブオイル、オリーブ牛などを含む)の魅力、オリーブ葉(オリーブ茶、オリーブハマチなどを含む)の魅力について紹介する	一般		
191	農学部	教授	小川 雅廣	オリーブ学入門	オリーブの歴史的背景、栽培法、活用法、機能性、産業利用など * (担当者:農学部教員 数名)	一般	応相談	
192	農学部	准教授	亀山 宏	政策評価入門	インパクト評価法の最近の発展の成果を踏まえて、様々な施策の効果を評価する。	市町の職員	定時授業の期間以外	パソコンの活用やワークショップ形式で

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ及び講演内容		対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
				テーマ	内容			
193	農学部	教授	田村 啓敏	食品の安全教育と食のグローバル化	食品産業が東南アジアなどを中心にグローバル化している。食品の60%を輸入している日本の食品安全を確保する取り組みは重要である。その現状と取り組みを紹介する。	9月、12月、3月頃	食品関係の企業など	午後6時以降に限る
194	農学部	教授	柳 智博	イチゴに関するもの	生産, 科学, 歴史	一般	随時	
195	四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構	企画調整室 室長	藤澤 一仁	防災, 減災, 危機管理に関する内容について, ご要望に応じてご相談受けします。(担当: 金田義行、長谷川修一、藤澤一仁、松本秀應、野々村敦子、磯打千雅子)	南海トラフ巨大地震の地震・津波災害に対して, 災害現象のメカニズムや備える対策についてわかりやすく講演・研修を行います。 キーワード: 被害予測, 地震・津波シミュレーション, 防災計画, 土砂災害, ため池災害, 避難所運営, ボランティア, 防災まちあるき, 防災マップづくり, 避難訓練	一般, 企業, 行政等	常時	プロジェクター, スクリーン など
196	四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構	特任教授 副機構長 地域強化研究センター長 学長特別補佐	金田 義行	減災科学	災害前、災害時、災害後のそれぞれのステージで活躍できる人材育成とシンクタンク機能についての相談をお受けいたします。	中高生含む市民の皆さん	常時	特になし
197	四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構	企画調整室 室長	藤澤 一仁	行政と防災・危機管理	地震や自然災害対策について, 関係法や関係規程などとの関連について, 行政機関として承知すべきことについてわかりやすく講演・研修を行います。 キーワード: 災害対策基本法, 災害救助法, 水防法, 防災計画, 土砂災害, 避難所運営, 災害対策本部運営訓練等	地方公共団体	常時	プロジェクター, スクリーン など
198	四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構	危機管理先端教育研究センター 副センター長	松本 秀應	地震と違って事前に備えられる風水害についてどう備えるか、情報の視点から考えます	豪雨災害は事前情報が多く、備えることで大きく被害を減らせることが出来る災害です。気候変動などにより激化する風水害にどう対応すればいいのか。確実な避難(行動)に結びつく情報について受講者と共に考えます。	中学生、高校生、一般など、受講する対象者に合わせて内容を調整します。	随時可能(具体的な日時、所要時間についてはご相談ください)	プロジェクターとスクリーン あるいは大型モニターTV
199	四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構	危機管理先端教育研究センター 副センター長	松本 秀應	大震災の際に一人一人が出来ること、「自助」について考えます	自分の命は自分で守る、救助される人ではなく救助する人になるために、地震時にはどのようなことが起きるのか、偶然生き残るのではなく、確実に生き残るための「作法」について受講者と共に考えます。	小学生、中学生、高校生、一般など、受講する対象者に合わせて内容を調整します	随時可能(具体的な日時、所要時間についてはご相談ください)	プロジェクターとスクリーン あるいは大型モニターTV
200	四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構	危機管理先端教育研究センター 副センター長	松本 秀應	地震だ！生き残れた！その次に待っていることは・・・ 避難所運営について考えます	震災時の課題は「いかに生き残るか」。でも、生き残ったあとはどうするか。避難所に「お客様」はいません。避難所ではどのようなことが求められるのか、私たちは何をしなければいけないのか受講生と共にワークショップ形式で考えます。	小学生、中学生、高校生、一般など、受講する対象者に合わせて内容を調整します	随時可能(具体的な日時、所要時間についてはご相談ください)	プロジェクターとスクリーン あるいは大型モニターTV
201	国際希少糖研究教育機構	准教授	森本 兼司	希少糖の作り方～砂糖との違い～	希少糖の1種D-ブシコースは血糖値の上昇を抑える働きや肥満の予防作用がある。またそれはレアシュガースウィートにも含まれている。これらを安全に生産する方法や砂糖の違いについて解説する。	高校生、専門学校生、大学生、一般人、企業など広い対象に対応可能	随時可能ですが、日時などについては応相談 液晶プロジェクターとスクリーンがあること	
202	瀬戸内圏研究センター	教授	一見和彦	瀬戸内海の生物と環境問題	瀬戸内海に生息する微細なプランクトンやアサリなどの生態について紹介すると共に、赤潮や漁獲量の減少など、瀬戸内海が抱える環境問題について解説する	高校生・一般	日程調整による	Power Pointの使用

番号	部局等名	職名	氏名	テーマ及び講演内容		対象者	講演・講義可能時期 (提供可能時期)	必要とする条件、その他事項
				テーマ	内容			
203	瀬戸内圏研究センター	教授	多田 邦尚	海洋科学、瀬戸内海的环境	①「海の科学」:海水の性質や、そこに生息する生物、さらに海洋の食物連鎖や物質循環について ②「瀬戸内海的环境」:身近な瀬戸内海について、過去の高度経済成長期から現在までのその環境の変化について	小学生(5年以上)、中学生、高校生、一般市民	個別に調整	
204	総合情報センター	助教	後藤田 中	「ビデオ映像からのスポーツ分析 - ヒトの動きを解析する -」	スマホや家庭用ビデオカメラで撮影されたスポーツ現場でのヒトの動きが入った映像を対象に、家庭用パソコンとインターネットで入手可能なフリーソフトを用いて、簡単に分析できる方法について実例を用いながら学びます。	・ビデオ映像からPCを使って映像分析に取り組みたい学生(中学生以上)・または体育系の部活動などに取り組む子を持つ親 ・簡単なデータ分析に取り組みたい地域スポーツの指導者・体育系部活動顧問など ・教養として、世の中のスポーツ分析をどうやっているのか興味がある者	応相談	
205	大学教育基盤センター	准教授	佐藤 慶太	触れてみよう！ラテン語	古代ローマの公用語として広く普及したラテン語はいわゆる「死語」ですが、英語をはじめとする近代語の基盤として、重要な役割を果たしています。そんなラテン語の魅力を紹介します。	高校生以上	随時	
206	大学教育基盤センター	准教授	佐藤 慶太	哲学ってどんな学問？	難しいというイメージがある「哲学」。そもそも一体何をする学問なのか、西洋哲学の歴史に触れながら、分かりやすく解説します。	高校生以上	随時	
207	教育学部	准教授	金網 知征	インターネット媒体問題を考える	SNS等における誹謗中傷や個人情報暴露、不適切投稿や炎上、犯罪巻き込まれなどのネット媒体問題について、その背景要因を探り、被害者にも加害者にもならないための情報モラルと情報リテラシーについて考えます。	小・中・高校生、一般、教育関係者等	応相談	
208	教育学部	准教授	松本 博雄	イングランドの教育・保育・子育てから	2018年4月から2019年3月にかけて、イングランドの2つのPrimary schoolで得られた観察資料等を紹介しながら、これからの日本の教育・保育・子育てにおけるヒントを探る。	幼稚園教諭・保育士・小学校教諭・保護者等	応相談	
209	教育学部	教授	宮崎 英一	初心者のためのプログラミング入門教室	本講座はプログラミングの初学者を対象とした教室です。近年、小学校にプログラミング教育が必修科目となりました。また私たちの身の回りにもAIやIoTといった従来には無かった新しいICT技術があふれています。本講座では、ビジュアルプログラミング等の簡単なプログラミングを通じて、従来の与えられたプログラムを使用するだけでなく、自分のプログラムでコンピュータとの対話が出来れば新しい世界が広がるでしょう。	小学校、一般(青年、壮年、高年)	要相談	個人ごと使用できるコンピュータ及びネットワーク環境